



セブンス

〈特集〉
京都の職人、
フィレンツェの
アルチザン

〈ファッション特集〉
いちはやく、
春支度

ココ・シャネルが残した
輝きのファンタジー

松本忠子さんと
行くおいしい旅
神戸

有元葉子さんの
無水鍋料理

ジャン=ポール・エヴァンの
ショコラの日

特別企画〉100の家の

100の楽しみ

岡田美里、稲葉賀恵、戸塚真弓、テレンス・コンラン、喜多俊之、玉岡かおる、田川啓二、藤野真紀子、桐島かれん、
マーガレット・ハウエル、中川安奈、宮迫千鶴、榊田千佳子、平野レミ、梓真悠子、藤井敦子、大久保美貴、川邊りえこ、
山由香、伊藤まさこ、阿川佐和子……、100人のかたにお聞きしました。

World

ワールド

今月のテーマはスパ、エステです

Paris

文・水戸真理子 Mariko Mito



香水「トレゾア」のミュージック、女優のイネス・サストレ。



コースごとに変わるオリジナル曲は、音楽と健康の関係を研究する音楽療法国際センターに依頼し作ってもらったもの。また照明もコースによって色が変わる。

左 1942年からある大理石の階段と「トレゾア」のシャンデリア。
右 世界中のランコム製品が買えるブティック。

コンセプトは癒しセラピー、リニューアルオープンしたランコム「ラ・ブティック・ランコム」
La Boutique Lancôme

今年創業70周年を迎えるフォーブール・サントノレ通りのランコム・パリが、新しく生まれ変わった。30代の新進工業デザイナーのジャン・マリー・マソーと建築家のダニエル・ブゼを起用して薄あかりの朝霧に包まれた癒しセラピー空間が誕生。1階はブティック、2階はエステティックサロンで、美を探究するランコムの技術とノーハウをより総合的に活用できるスペースとなっている。ブティックはメイクアップと肌のカウンセリングのコーナーで、それぞれスペシャリストからのハイグレードなアドバイスを受けられる。ランコムの誇る香水「トレゾア」のフラコンのシャンデリアに迎えられ、1942年からある美しいカーブを描く大理石の階段を上ると、エステティックサロンへ。コクーンをイメージした楕円形キャビンでは柔らかいピンクとブルーの光、半透明の布に包まれてエステを受ける。特別に日本の指圧やタイ式マッサージなどが受けられる四角い部屋も。ランコムのテクニックやサービスは長年の研究と経験から生まれた独自のものだが、リニューアルオープンと同時にスタートしたエステコース「ル・ラ・

ハーモニザシオン・ミュージカル・デ・ブルジ（ラから始まるエネルギーのミュージカル調和）はとてもユニーク。肌の調子を取り戻すには、心の疲れと乱れた気持ことから始まるという考えから、U字形の叉を体のツボにあてて気の乱れを直す。そして中国のビュルミュージカル（玉）と呼ばれるボールを使ってのマッサージは、心地よい音の響きが気を鎮め、表面と深層を癒す。マッサージを受ける間に眠りに誘われ、小さな気泡の弾き音と心地よい香りで極楽の目覚められる秘密の仕掛けがある。待合い室ムード・バーでは飲み物のサービスがおすすめはパリの紅茶専門店マリヌ・フレールがランコムのためにプレタ「ル・テ・ランコム」。一度試してみよう。

●La Boutique Lancôme

29, rue du Faubourg Saint-Honoré
008 Paris

Tel.33(フランス)-1-42-65-30-74

10時～19時。日曜休み。エステは要予約。



ボディケアは60分
85ユーロ(約11,800円)
フェースケアは65分
85ユーロ(約11,800円)
「ル・ラ・ハーモニザシオン」
ミュージカル・デ・エネルギー
65分100ユーロ(約14,000円)

New York

文・相馬康子 Yasuko Soma



左 開放感あふれるリラクゼーションスペース。
右 ジャクージ温水のほかに冷水プールも完備。ベイキングスーツを用意すること。

ダウンタウン、NOHO地区に本格的スパ誕生
「グレート・ジョーンズ・スパ」
Great Jones Spa

「本当の美しさは透明感のある肌とか、顔の小じわを減らすことだけにあるわけではありません。私が美しいと感じる人は、内面と外面両方のバランスのとれた人」と語る「グレート・ジョーンズ・スパ」のディレクター兼ジェネラルマネージャーのダナ・クリグさん。昨年10月にオープンしたこのスパは、人工的な美を追いかけてきたニューヨークのエステシアンに一石を投じた感がある。

3フロア吹抜けの明るいリラクゼーションラウンジは都会の贅沢な異空間。フェーシャル、ボディトリートメント、マッサージなどをはじめとする豊富なトリートメントメニューは、いずれも自然素材にこだわった製品が使用される。例えば、ボディトリートメントの一つ「レッド・フラワー・セントリートリートメント」(90分230ドル、約24,000円)。120分300ドル、約31,500円)は、ヴィンチ(ミネラル水)シャワーを使用した5段階のスパトリートメントで、自然の恵みの素材で全身をリフレッシュ。最後は頭部まで含む指圧マッサージで、心身共に癒される。事前にジャクージやリバー・ストーン・サウナ、カラーセラピー効果のあるモイスト・ヒート・ルームでゆったり時間を過ごすのが効果的。スパトリートメントの予約時間より余裕をもって訪れることをおすすめしたい。

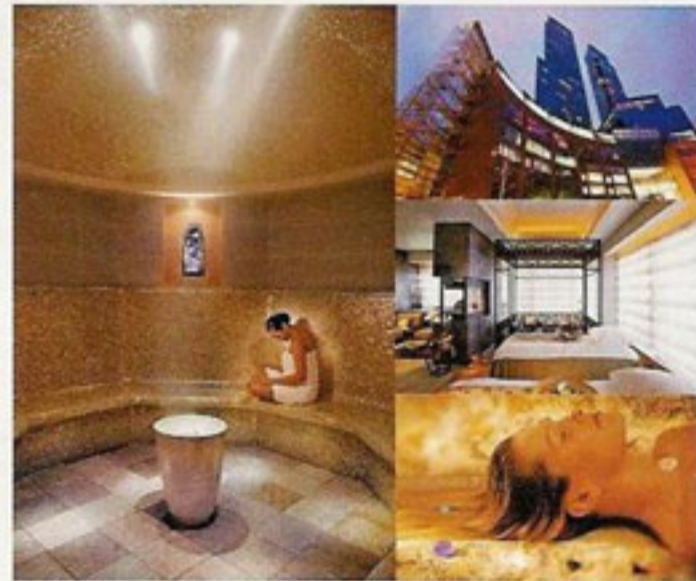
●Great Jones Spa

29 Great Jones Street, New York, NY 10012

Tel.1(アメリカ)-212-505-3185

8時半～22時。月曜休み(ただし、まもなく無休になる予定)。

<http://www.greatjonespa.com>



摩天楼を望む贅沢な空間での極上のリラクゼーション
「ザ・スパ・アット・マンダリン・オリエンタル・ニューヨーク」
The Spa at Mandarin Oriental, New York

ニューヨークの新名所となったタイム・ワナー・ビルの一隅に位置するマンダリン・オリエンタル・ホテル・ニューヨーク。その35階に位置するスパが今注目されている。

ホット・ストーン・セラピー、ボディマッサージ、アーユルベータをもとにしたトリートメントなど、豊富なメニューは、それぞれ異なる個人のニーズに幅広く対応している。

左 天然のアメシストに埋め尽くされたスチームサウナ。体のほてりは、レインフォレストなど水の強弱が雨にたとえシャワーでカムダウン。右下 エネジーフロアの調和のポイントであるチャクラに注目した、ホット・ストーン・セラピー火山石を使用したユニークなボディマッサージは1時間50分380ドル、約40,200円。

体の細胞のどこかで記憶している。古代のゆったりとしたリズムを喚起させるスパの効用を最大限に享受してためにも、ゲストは最低2時間はかけたいという。

時差が大きい東京とニューヨークの疲れを癒すために、日本から予約しておくのも一案だ。

●The Spa at Mandarin Oriental, New York

80 Columbus Circle at 60th Street, New York, NY 10023

Tel.1(アメリカ)-212-805-8800

9時～21時(日曜は19時まで)。無休。
<http://www.mandarinoriental.com>